

シーズ分野;基礎医学 公衆衛生学

研究シーズ;循環器疾患等の疫学研究(観察研究)

— 臨床試験では分からない一般集団の研究 —



滋賀医科大学 社会医学講座 公衆衛生学部門
教授(アジア疫学研究センター長) 三浦 克之

「製品開発に活用できる疫学研究」

■関連文献・特許

- ・厚生労働省 厚生の指標. 第63巻第15号, 2016
- ・J Am Heart Assoc. 2016 Aug 29;5(9).
- ・BMJ Open 2016;6:e011632. doi:10.1136

■研究概要

疫学研究は、大規模な人の集団に対して、長期間に渡って医学的な検査や観察をすることが必要なため、欧米では膨大な時間と人、研究費が投入されてきた。

これら欧米諸国と比較すると、日本やアジアでの疫学研究は遅れを取っており、研究基盤を強固なものとするため、アジア疫学研究センターを整備し、循環器疾患を中心とした研究を進めて来ている。

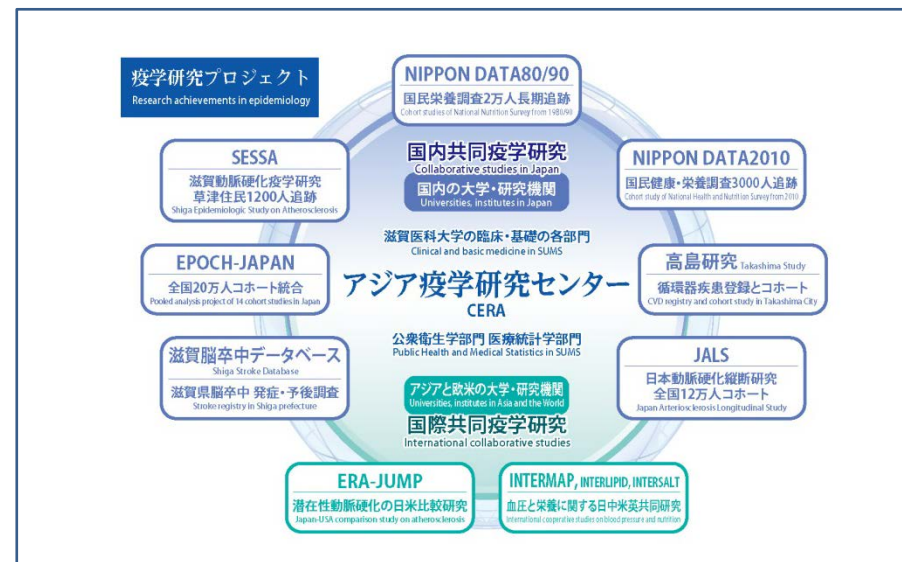
これらの研究により、集団の医学的情報(検査データ)だけでなく、それに1対1で対応する生体試料(血液等)が保管されている。

■応用展開・共同研究テーマ例

- ・経時的疫学データと生体試料による研究
- ・疾病発症前後の追跡調査とバイオマーカー評価

■研究者からのお願い(ニーズ)

- ・疫学研究の重要性を理解した共同研究
- ・製薬企業等からの大学院生募集
(文部科学省 博士課程教育リーディングプログラム)



お問い合わせ先

滋賀医科大学 研究推進課 産学連携担当

077-548-2847 E-mail;hqsangaku@belle.shiga-med.ac.jp